

アメリカの学校はどうなってる？(ちょっと垣間見たアメリカ)

中山

越谷市で活動しているインクルーシブ教育を考える会の定例会に参加していますが、1月の定例会にアメリカメリーランド州のチャールズ郡というところからのお客様たちと日米の特別支援教育の現状について意見交換する機会があり、いろいろ勉強になりました。

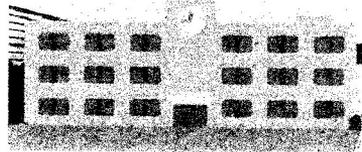


ただ、時間は30分程度と限られていた上にやり取りはすべて英語で、英語が全くできない私は英語が堪能な会の方が短い時間で通訳してくれた範囲で理解するしかないのです、もしかしたら(結構?)誤解や思い込みがあるかもしれません。

それでも日本以外の障害児を含めた学校の状況を知る機会はよい経験になりました。

訪問した方たちは、チャールズ郡の教育委員会の議長を務めているMさんご夫婦と、副教育長をなさっているLさんご夫婦でした。Mさんは弁護士、Lさんはご夫婦で教員をなさっていて長年特別支援教育に携わった方だそうです。

印象に残ったこととしては、



チャールズ郡では同じ建物(同じ敷地だったかも)内に通常学級と特別支援学級と特別支援学校があって、特別な支援が必要な子どもはそれぞれの個別教育計画(IEP)に沿っていろいろな学級を行き来するそうです。そのIEPは、子どもが3歳から5歳ぐらいまでの間に特別な支援が必要かどうか判断されて立てられるとのこと。なんだか、文科省の言う「流動性のある多様な学びの場」や「早期発見、早期療育」を思い出します。

また、障害のない子供たちでも、ギフテッド(能力が高い子)、普通の子など、能力に応じたクラス分けをしたりもしているようです。これは、日本で言う「習熟度別クラス」と似てるかも…。個性が高いと、横のつながりってどうなるんだろう？

Mさんたちは、IEP作成の際にできるだけ通常の場合寄りに作成しようとしても、保護者が特別な支援をのぞむケースが多いということも言っていました。うーん、日本でも不安から特別な場をのぞむケースが多い…。

一方、そのIEPの中身については、本人保護者が納得できない場合など訴訟に発展することもあるとか、子どもがある程度自身で判断できるようになったらそのIEPの作成に参加することができるのかも聞きました。また、いじめについては、ものすごく権利意識に対する教育が徹底しているのでいじめを受けて抱え込むということはないということも言っていました。このあたり、権利意識、権利擁護の考え方が日本とは相当隔たりがある気がします。日本だったら、今でも障害のあるお子さんのお母さんから「通常学級に行かせてもらっている」という言葉を聞くことがありますよね？

短い時間でしかけれど日本以外の学校の話聞くことができ、改めて日本の状況を振り返るよい機会となりました。Mさん、Lさんたち、そしてつないでくださった方々、ありがとうございます。



オエヴィスありがとう！

TOKO ミニおしゃべり会は、長らく生活ホームオエヴィスの居間をお借りしてきました。相談に来られた方たちが、生活ホームの様子やそこに暮らしている(いた)人たちの生活や生き方に少しでも触れてもらえたらいいな、という思いからです。実際 A さんや O さん(最近まで入居者だった)は毎回司会を務め、さらに自分たちの活動や生活を報告してくれました。彼らの“なまの声”



2025.1.10 最後のミニおしゃべり会 in オエヴィス

に、相談に来られた皆さんもきっと勇気をもらえたはず！と思っています。

そんなミニおしゃべり会でしたが、今年度でのオエヴィス閉所に伴い、この1月でオエヴィスでの開催を終了とさせていただきます。今後のミニおしゃべり会は、しばらくの間お隣の「くらしセンターべしみ」でおこなう予定です。皆さまには引き続きTOKOのミニおしゃべり会をよろしくお願い申し上げます。オエヴィス 今まで本当にありがとう!!

TOKO スタッフ一同

国連 2022 年総括所見(勧告)の実現を求める 院内集会

普通学級就学希望を拒むな！

私たちは、共に学び育つインクルーシブ教育の実現を求めています。そのためには2022年国連勧告の実現が必要です。そのことを訴えるために院内集会を開催します。

【期日】 2025年2月21日(金曜日) 【時間】 午後 1:00~3:00 (開場 12:30)

【場所】 参議院議員会館 B109号室(地階) 【主催】 障害児を普通学校へ・全国連絡会

県や市は「一人一人のニーズに合わせた多様な場」と繰り返し言うばかりで、普通学級の情報はほんの少し。本人・保護者は「普通学級で学べるなんて知らなかった」「知っていたけど普通学級では何もやってくれないので心配」と支援学級や支援学校へ。「普通学級を選択肢としていない」という言葉を聞いて、現状ではそうかもと思いながら、やはりショック。それではいつまでたっても一緒に学べないではないか、子どもにとってどうなの？国へのはたらきかけと、ふだんの相談の積み重ねをしていきたい。(竹迫)

~~~~~ お知らせ ~~~~~

TOKO おしゃべり会 2月14日(金)・3月14日(金) 10時半~ べしみ  
 第5回障害児を普通学校へ・全国連絡会全国交流集会 in 埼玉 第5回実行委員会  
 3月20日(木・休) 1時30分~ 武蔵浦和コミセン(8階) 第9集会室